

趣 意 書

社会情勢が目まぐるしく変化するなかでも、21 世紀の佐賀を担う子ども・若者が主体的に対応できる資質と能力、そして意欲を備えた人間に成長していくことは、県民みんなの願いです。

佐賀県青少年育成県民会議は、子ども・若者の健全育成を県民運動として推進するため、昭和 41 年 10 月に結成以来、様々な活動に取り組んでいます。

「ふるさと・佐賀」への愛着や誇りを持ち、グローバル社会を自らの力で切り拓いていける心豊かな子どもたちを育成するべく活動してまいります。

県内各地で展開されてきた青少年育成の取り組みは、ここ数年コロナへの対応等で中断或いは不十分なものにならざるを得なかったものが、昨年度あたりから徐々に活発になってまいりました。

令和 7 年度は再び「正しい知識と感性で青少年を導こう」を活動方針に掲げ、子ども・若者を取り巻く環境、課題を知り、人知れず生きづらさを抱えているような子ども・若者に気づく感性を持てるよう、我々支援する側も学び続ける意欲をもって取り組むこととしています。

少年の主張、絵画コンクール、志 taiken 事業など、子どもが意欲を持って伸び伸びと能力を発揮できる機会を引き続き用意するとともに、県民大会等を通じて、育成支援に関する有用な知見を県内の指導者、支援者等と共有します。

また、子どもでも普段使いされているスマートフォンを巡るリスク等に対応できるよう、子どもや学校関係者、保護者等を対象に、情報モラル出前講座や有害情報対策に取り組むほか、各市町主導で地域環境点検活動を展開します。

当県民会議では、多くの方々に子ども・若者育成運動に関わっていただけるよう賛助会員制度を設けており、物心両面にわたる御支援を賜っています。

御協力いただいた賛助会費は、県民会議事業の貴重な財源とさせていただくとともに、その一部を市町にある青少年育成市町民会議に助成金として交付し、地域に密着した活動に有効活用させていただいております。

ぜひ、賛助会員へ加入いただきますようお願いいたします。

令和 7 年 6 月

佐賀県青少年育成県民会議

会長 田原 優子